

第2章 共通教育

第2章 共通教育

1 教育方針

本学の共通教育は、建学理念「人間尊重と福祉の増進」および教育目的「人間・社会・自然の関係性の理解」における教養教育全般を担う科目群として、知的実践的自律性を培うため、大学に入学した初年次生対象の導入科目群、大学教育の根幹を担う理論的な知識を学ぶ全学対象の理論科目群、大学教育の理論的な知識を応用する実践的な力を体得する全学対象の実践科目群を総括的な科目群プログラム目標としている。共通教育では具体的に、

- 現代社会の多様性を理解し、時代の変化に対応することができる豊かな教養を身に付けた「人間力」を育成する。
- 地域社会あるいは国際社会との連携等を通して、実社会における課題を自ら発見し解決する能力を持った「社会力」を涵養する。
- 異文化理解あるいはチームワーク活動に不可欠な実践的な「コミュニケーション力」及び科学技術の進展に支えられた「情報処理・活用力」を修得させる。

の3点を目指している。

2 教育課程（カリキュラム）編成の方針

1. 本学では、教養教育全般を導入科目群、理論科目群、実践科目群の3つで構成し、さらに授業科目を下表に示すように6つのカテゴリーで編成している。

表 教養教育全般の構成と授業科目のカテゴリーの関係

		教養教育全般の構成		
		導入科目群	理論科目群	実践科目群
カ テ ゴ リ ー	修学基礎	○		
	人文・社会科学		○	○
	自然科学		○	○
	健康科学		○	○
	語学国際		○	○
	社会連携			○

なお、各カテゴリーの内容は以下のとおりである。

- (1) 修学基礎：高校の学びから大学での学びへの転換と準備、そして大学生としての自律を促す科目
- (2) 人文・社会科学：人間性を考える普遍的な理論や知識を習得し言葉の力を身につけるとともに、社会の仕組みや歴史を習得し共同体のあり方を問う力を養う科目
- (3) 自然科学：自然現象やそれに関わる発見から普遍的な真理を探求することを通じ、論理的思考力や問題発見力、批判力などを身につけるとともに、そのために必要な情報処理などの技能を習得する科目
- (4) 健康科学：身体とその健康に関する理論や知識を習得し生活する思考の力を養うとともに、生涯にわたり健

やかに社会生活を送るための技能を身につける科目

- (5) 語学国際：グローバル化する国内外の地域で活躍するために必要な語学力を育成し、異文化理解を深める科目
 - (6) 社会連携：地域で活躍するために必要な地域の理解と、他者との協働性を養成する科目
2. 人文・社会科学、自然科学、健康科学のカテゴリーには、要論、基幹科目、複合 PBL(Problem Based Learning)科目を設定し、より具体的、実践的に学修内容の定着を図るために科目へと発展できるようにしている。
3. 全学科で必修となる授業科目の多くを1年次に配当し、高等学校での学習内容から大学教育へスムーズに移行できるようにしている。

※注意事項

- (1) カテゴリーごとの授業科目は「3 開設授業科目」(2-3頁以降)を参照すること。
- (2) 所属学科別に、カテゴリーごとに修得すべき単位数が定められているので注意すること。
- (3) 教職に関する授業科目は栄養学科の2.6及び保健福祉学科子ども学専攻の3.6(5)を参照すること。

(白紙)

3 開設授業科目

共通教育科目として開設する授業科目は次の表のとおりである。なお、備考欄の記号については2-5頁を参照すること。

開設授業科目(その1) 平成30年度入学生用

カテゴリー	授業科目的名称	授業の方法	担当教員 (※は非常勤講師)	開講時間数	開講単位数	履修区分							備考	
						看	栄	保	通	シ	人	デ	造	
修学基礎	大学で学ぶ	講義	学生部長	15	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	フレッシュマンセミナー	講義	看護学科長	15	1	◎								
	フレッシュマンセミナー	講義	栄養学科長	15	1		◎							
	フレッシュマンセミナー	講義	保健福祉学科長	15	1			◎						
	フレッシュマンセミナー	演習	情報通信工学科長	30	1			◎						
	フレッシュマンセミナー	演習	学科教員全員	30	1				◎					
	フレッシュマンセミナー	演習	学科教員全員	30	1					◎				
	フレッシュマンセミナー	講義	デザイン工学科長、特別講師	15	1						◎			
	フレッシュマンセミナー	講義	造形デザイン学科長、特別講師	15	1							◎		
	日本語文章作法	講義	柴田	15	1						○	○		
	日本語文章作法	講義	※河原	15	1	◎	○	○	○	○	○	○		
	日本語表現	講義	柴田	15	1						○	○		
	日本語表現	講義	※河原	15	1	○	○	○	○	○	○	○		
	コミュニケーションティーチング演劇演習	演習	※蓮行	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○	
人文・社会科学	人文・社会科学要論	講義	樋笠、池田(隆)、風早	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	哲学	講義	※大橋	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	倫理学	講義	※竹島	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	歴史学	講義	※吉田	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	宗教学	講義	樋笠、※林	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	心理学	講義	樂木	30	2	○	○	◎	○	○	○	○	○	
	文学	講義	柴田、風早	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	芸術学	講義	樋笠、河合	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	経済学	講義	※新村	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	経営学	講義	※戸前	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	人類学	講義	※山口(裕)	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	法学	講義	※中畠	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	社会学	講義	※横山	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	政治学	講義	※小田川	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
自然科学	日本国憲法	講義	※伊藤(治)	30	2	◎	○	◇						◆
	日本国憲法	講義	※伊藤(治)	30	2			○	○	○	○	○	○	◆
	感性文化論A	講義	※齊藤(武)	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	感性文化論B	講義	樋笠	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	感性文化論C	講義	齊藤(美)、山下(万)	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	感性文化論D	講義	中西(勝)	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	感性文化論E	講義	田中、※林	15	1	○	○	○	○	○	○	○	○	
	共生社会論A	講義	周防	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	共生社会論B	講義	近藤(理)	15	1	○	○	○	○	○	○	○	○	
	自然科学要論	講義	伊東、末岡、田中	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
複合自然科学研究科	数学A	講義	三谷	30	2	○	○				○	○		
	数学B	講義	※納所、※福田	30	2			◎	◎	◎	○			
	数学C	講義	小松、三谷、※福田	30	2			◎	◎	◎	○			
	物理学A	講義	末岡、坂本	30	2	○		○	○	○	○			
	物理学B	講義	末岡、坂本	30	2	○		○	○	○	○			
	化学	講義	伊東	30	2	○	○	○	○	○	○			
	生物学	講義	田中	30	2	○	○	○	○	○	○	○		
	統計学A	講義	※石岡	15	1	○	○	○			○	○		
	統計学B	講義	小松	30	2	◎	○				○	○		
	コンピュータ演習 I	演習	※高原、※尾崎、 ※近藤(真)、※藤本	30	1	○	○	◇			○	○		◆
複合自然科学研究科	コンピュータ演習 II	演習	※島田	30	1	○	○	◇			○	○		◆
	科学技術論A	講義	但馬	30	2	○	○	○			○	○		
	科学技術論B	講義	荻野、田中、中島、山本他	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	環境科学論A	講義	中島	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	環境科学論B	講義	伊東	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
複合自然科学研究科	環境科学論C	講義	中川	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
	環境科学論D	講義	※鈴木(茂)	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○	

開設授業科目(その2) 平成30年度入学生用

カテゴリー	授業科目の名称	授業の方法	担当教員 (※は非常勤講師)	開講時間数	開講単位数	履修区分						備考	
						看	栄	保	通	シ	人	デ	
健康科学	健康科学要論	講義	高戸	30	2	○	○	○	○	○	◎	○	○
	生命倫理学	講義	沖本	15	1	◎	○	○	○	○	○	○	○
	健康心理学	講義	坂野、名越、岡崎	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○
	脳と身体の科学	講義	柳原	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○
	スポーツ科学	講義	綾部	15	1	○	○	△	○	○	○	○	◆
	健康スポーツA	講義・実技	高戸、綾部、※犬飼、※原、 ※矢野、※枝松、※森村	30	1	○	○	△	○	○	○	○	◆
	健康スポーツB	講義・実技	高戸、綾部、※犬飼、※原、 ※山口(衛)、※枝松、※森村	30	1	○	○	△	○	○	○	○	◆
複合健康科目	応用健康科学論A	講義	高戸	15	1	○	○	○	○	○	○	○	○
	応用健康科学論B	講義	※岸本	15	1	○	×	○	○	○	○	○	▼
	応用健康科学論C	講義	中西(勝)	30	2	○	○	○	○	○	○	○	
語学国際	英語	English Language Program 1	演習	高橋(幸)、杉村、風早、関根、 デスマレス、※上仲、※大野、 ※笠本、※下林、※スタッフード、 ※ダンテ、※問田、※西谷、 ※林、※山内	30	1	◎	○	○	○	○	○	◆
		English Language Program 2	演習		30	1	◎	○	○	○	○	○	◆
		English Language Program 3	演習		30	1	◎	○	○	○	○	○	◆
		English Language Program 4	演習		30	1	◎	○	○	○	○	○	◆
		English Language Program 5	演習		30	1	◎	○	○	○	○	○	◆
		English Language Program 6	演習		30	1	◎	○	○	○	○	○	
		English Language Program 7	演習		30	1	○	○	○	○	○	○	
		English Language Program 8	演習		30	1	○	○	○	○	○	○	
		English Language Program 9	演習		30	1	○	○	○	○	○	○	
		English Language Program 10	演習		30	1	○	○	○	○	○	○	
	の英外語国以語外	English for Specific Purposes 1	演習	ブルネリ	30	1	○	○	○	○	○	○	
		English for Specific Purposes 2	演習	ブルネリ	30	1	○	○	○	○	○	○	
		ドイツ語 I	演習	※福光	30	1	○	○	○	○	○	○	
		ドイツ語 II	演習	※福光	30	1	○	○	○	○	○	○	
	国際	フランス語 I	演習	※太田	30	1	○	○	○	○	○	○	
		フランス語 II	演習	※太田	30	1	○	○	○	○	○	○	
		中国語 I	演習	※華	30	1	○	○	○	○	○	○	
		中国語 II	演習	※華	30	1	○	○	○	○	○	○	
		韓国語 I	演習	朴(貞)	30	1	○	○	○	○	○	○	
		韓国語 II	演習	朴(貞)	30	1	○	○	○	○	○	○	
		国際事情	講義	※吉田	30	2	○	○	○	○	○	○	
社会連携	語学文化研修(英語)	語学文化研修(英語)	演習	杉村 他	30	1	○	○	○	○	○	○	
		語学文化研修(韓国語)	演習	朴(貞) 他	30	1	○	○	○	○	○	○	
		海外研修(保健福祉学)	演習	高橋(幸)、朴(貞)、沖本、名越、 池田(理)、井上(幸)、川上、新田、 我如古、近藤(理)、坂野、原野	30	1	○	○	○	○	○	○	
		おかやまボランティア論	講義		15	1	◎	○	○	○	○	○	
	地域社会連携	おかやまを学ぶ	講義	榮 他	15	1	◎	○	○	○	○	○	
		地方自治論	講義	※佐藤(兼)、※藤井(伸)	30	2	○	○	○	○	○	○	
		おかやまボランティア演習	演習	岩満、榮、瀬島、高林、畠	30	1	○	○	○	○	○	○	
		地域再生実践論	講義	榮、福濱、末岡、風早、 榎原、三原、綾部	15	1	○	○	○	○	○	○	
	産業社会連携	地域協働演習	演習	榮、福濱、末岡、風早、 榎原、三原、綾部	60	2	○	○	○	○	○	○	
		地域インターンシップ	演習	榮 他	120	4	○	○	○	○	○	○	
		企業の組織と活動	講義	渡辺(富)	15	1	○	○	○	○	○	○	
		起業の条件	講義	佐藤(洋)、※小川(浩)、 ※鈴木(正)	15	1	○	○	○	○	○	○	

(注) 履修区分欄の記号

◎ 必修科目

○ 選択科目

△ 子ども学専攻は必修、社会福祉学専攻は選択

(無印) 自由科目

× 受講不可

【注】本学で教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目に対応する開設科目は次のとおり。開設授業科目(その1)(その2)

の備考欄に◆印で示している。

『日本国憲法(2単位)』:「日本国憲法(2単位)」

『体育(2単位)』:「スポーツ科学(1単位)」「健康スポーツ A(1単位)」「健康スポーツ B(1単位)」

『外国語コミュニケーション(2単位)』:「English Language Program 1(1単位)」「English Language Program 2(1単位)」

「English Language Program 3(1単位)」「English Language Program 4(1単位)」

『情報機器の操作(2単位)』:「コンピュータ演習 I (1単位)」「コンピュータ演習 II (1単位)」

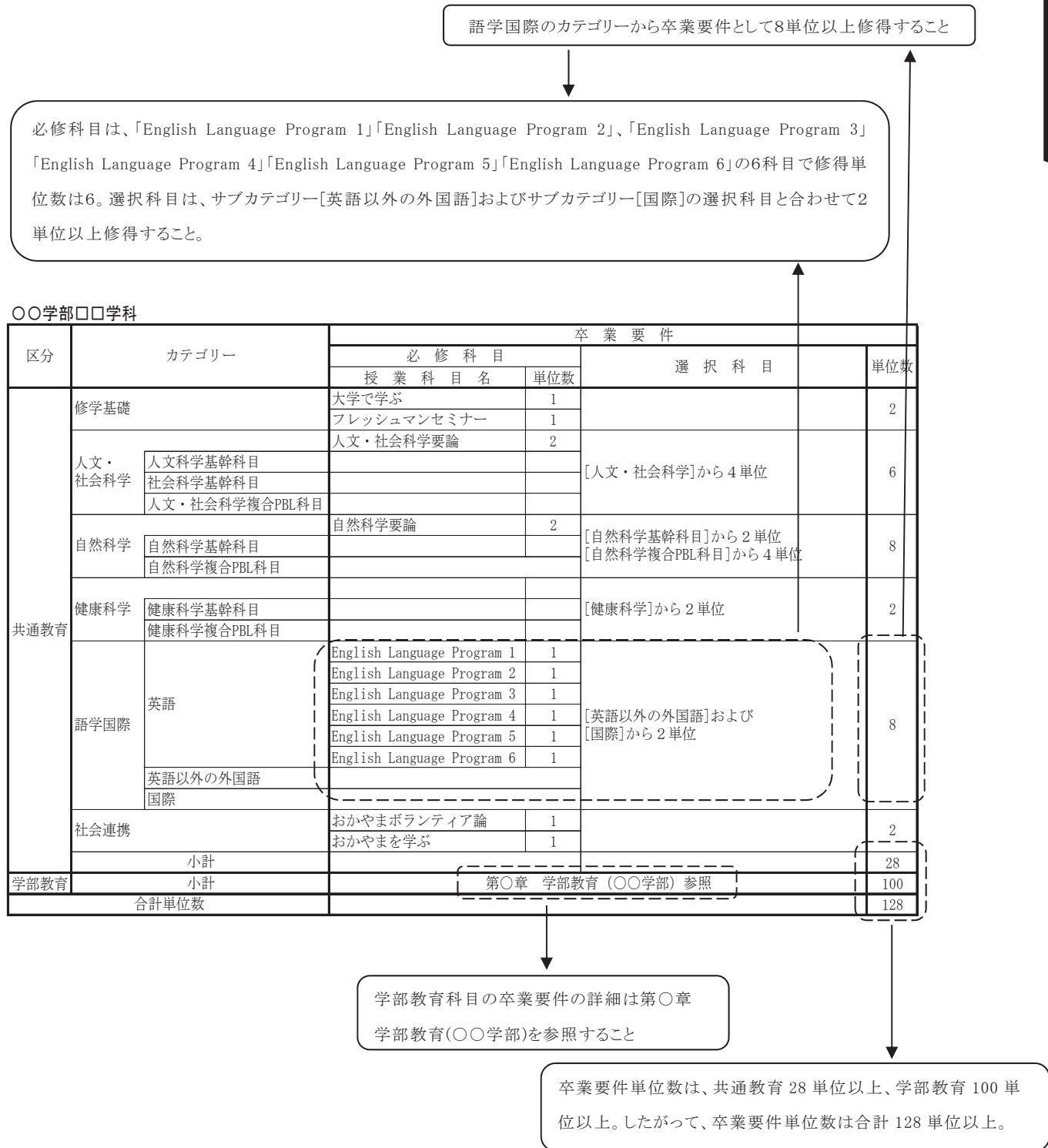
なお、栄養教諭一種免許状を取得する者については、「コンピュータ演習 I」と「健康情報演習」を修得することにより、『情報機器の操作』の修得と認める。 P.4-17～ 2. 6「栄養教諭免許状の取得に関する単位履修要領」に従うこと。

【注】備考欄に▼印で示される授業科目「応用健康科学論 B」について、栄養学科学生は学部教育科目「食生活論」を履修すること。

4 卒業要件

平成30年度入学生に対する共通教育の卒業要件は次頁以降のとおりである。

【表の見方】



保健福祉学部看護学科

区分	カテゴリー	卒業要件			単位数	
		必修科目		選択科目		
		授業科目名	単位数			
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	[人文・社会科学]から2単位	3	
		フレッシュマンセミナー	1			
		日本語文章作法	1			
	人文・社会科学	人文・社会科学要論	2		6	
		人文科学基幹科目				
		社会科学基幹科目	2			
	自然科学	人文・社会科学複合PBL科目			6	
		自然科学要論	2			
		自然科学基幹科目	統計学B			
	健康科学	自然科学複合PBL科目		[自然科学]から2単位	6	
		健康科学基幹科目	生命倫理学			
		健康科学複合PBL科目		[健康科学]から1単位		
学部教育	語学国際	English Language Program 1	1	[英語]	6	
		English Language Program 2	1			
		English Language Program 3	1			
		English Language Program 4	1			
		English Language Program 5	1			
		English Language Program 6	1			
	社会連携	おかやまボランティア論	1	全カテゴリーから2単位	2	
		おかやまを学ぶ	1			
	全カテゴリー	小計			2	
	小計				27	
	合計単位数				105	
					132	

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「5 カテゴリーごとの履修」を参照

保健福祉学部栄養学科

区分	カテゴリー	卒業要件			単位数	
		必修科目		選択科目		
		授業科目名	単位数			
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	[人文・社会科学]から4単位	2	
		フレッシュマンセミナー	1			
		人文・社会科学要論	2			
	人文・社会科学	人文科学基幹科目			6	
		社会科学基幹科目				
		人文・社会科学複合PBL科目				
	自然科学	自然科学要論	2		8	
		自然科学基幹科目				
		自然科学複合PBL科目				
	健康科学	健康科学基幹科目			2	
		健康科学複合PBL科目				
		小計		[健康科学]から2単位		
学部教育	語学国際	English Language Program 1	1	[英語]	6	
		English Language Program 2	1			
		English Language Program 3	1			
		English Language Program 4	1			
		English Language Program 5	1			
		English Language Program 6	1			
	社会連携	おかやまボランティア論	1	全カテゴリーから2単位	2	
		おかやまを学ぶ	1			
	全カテゴリー	小計			2	
	小計				28	
	合計単位数				100	
					128	

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「5 カテゴリーごとの履修」を参照

保健福祉学部保健福祉学科社会福祉学専攻

区分	カテゴリー	卒業要件		
		必修科目		選択科目
		授業科目名	単位数	
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	[人文・社会科学]から4単位
		フレッシュマンセミナー	1	
	人文・社会科学	人文・社会科学要論	2	
		心理学	2	
	自然科学	自然科学要論	2	[自然科学]から2単位
		自然科学基幹科目		
		自然科学複合PBL科目		
	健康科学			[健康科学]から4単位
		健康科学基幹科目		
		健康科学複合PBL科目		
語学国際	英語	English Language Program 1	1	6
		English Language Program 2	1	
		English Language Program 3	1	
		English Language Program 4	1	
		English Language Program 5	1	
		English Language Program 6	1	
	英語以外の外国語			
	国際			
社会連携	おかげまボランティア論	おかげまボランティア論	1	2
		おかげまを学ぶ	1	
	全カテゴリー			2
	小計			28
学部教育	小計	第4章 学部教育(保健福祉学部) 参照		96
	合計単位数			124

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「5 カテゴリーごとの履修」を参照

保健福祉学部保健福祉学科子ども学専攻

区分	カテゴリー	卒業要件		
		必修科目		選択科目
		授業科目名	単位数	
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	[人文・社会科学]から5単位
		フレッシュマンセミナー	1	
	人文・社会科学	人文・社会科学要論	2	
		心理学	2	
		日本国憲法	2	
	自然科学	自然科学要論	2	
		コンピュータ演習Ⅰ	1	
		コンピュータ演習Ⅱ	1	
	健康科学	自然科学基幹科目		
		自然科学複合PBL科目		
語学国際	英語	健康スポーツA	1	6
		健康スポーツB	1	
		スポーツ科学	1	
		健康科学複合PBL科目		
		English Language Program 1	1	
		English Language Program 2	1	
		English Language Program 3	1	
		English Language Program 4	1	
		English Language Program 5	1	
社会連携	おかげまボランティア論	English Language Program 6	1	2
	おかげまを学ぶ			5
	全カテゴリー			28
学部教育	小計	第4章 学部教育(保健福祉学部) 参照		96
	合計単位数			124

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「5 カテゴリーごとの履修」を参照

情報工学部情報通信工学科

区分	カテゴリー	卒業要件		
		必修科目		選択科目
		授業科目名	単位数	
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	[人文・社会科学]から 6 単位
		フレッシュマンセミナー	1	
	人文・社会科学	人文・社会科学要論	2	
		人文科学基幹科目		
		社会科学基幹科目		
	自然科学	人文・社会科学複合PBL科目		
		自然科学要論	2	
		数学B	2	
		数学C	2	
		物理学B	2	
	健康科学	自然科学複合PBL科目		
	英語			[健康科学]から 4 単位
		English Language Program 1	1	
	語学国際	English Language Program 2	1	
		English Language Program 3	1	
		English Language Program 4	1	
		English Language Program 5	1	
		English Language Program 6	1	
		英語以外の外国語		
		国際		
	社会連携	おかやまボランティア論	1	2
		おかやまを学ぶ	1	
	全カテゴリー			6
	小計			38
学部教育	小計	第5章 学部教育（情報工学部）参照		
	両区分の選択科目から			6
	合計単位数			124

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「5 カテゴリーごとの履修」を参照

情報工学部情報システム工学科

区分	カテゴリー	卒業要件		
		必修科目		選択科目
		授業科目名	単位数	
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	[人文・社会科学]から 6 単位
		フレッシュマンセミナー	1	
	人文・社会科学	人文・社会科学要論	2	
		人文科学基幹科目		
		社会科学基幹科目		
	自然科学	人文・社会科学複合PBL科目		
		自然科学要論	2	
		数学B	2	
		数学C	2	
		物理学A	2	
	健康科学	物理学B	2	
		自然科学複合PBL科目		
	英語			[自然科学]から 4 単位
		English Language Program 1	1	
		English Language Program 2	1	
		English Language Program 3	1	
		English Language Program 4	1	
		English Language Program 5	1	
	社会連携	English Language Program 6	1	
		英語以外の外国語		
	全カテゴリー	国際		
	小計			2
学部教育	小計	第5章 学部教育（情報工学部）参照		
	合計単位数			87

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「5 カテゴリーごとの履修」を参照

情報工学部人間情報工学科

区分	カテゴリー	卒業要件			単位数	
		必修科目		選択科目		
		授業科目名	単位数			
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	[人文・社会科学]から6単位	2	
		フレッシュマンセミナー	1			
	人文・社会科学	人文・社会科学要論	2		8	
		人文科学基幹科目				
		社会科学基幹科目				
	自然科学	人文・社会科学複合PBL科目			12	
		自然科学要論	2			
		数学B	2			
		数学C	2			
	健康科学	物理学B	2			
		自然科学複合PBL科目				
	語学国際	健康科学要論	2	[英語], [英語以外の外国語], [国際]から2単位	8	
		健康科学基幹科目				
	社会連携	健康科学複合PBL科目				
		English Language Program 1	1			
	英語	English Language Program 2	1			
		English Language Program 3	1			
		English Language Program 4	1			
		English Language Program 5	1			
		English Language Program 6	1			
		英語以外の外国語				
	全カテゴリー	国際				
		おかげやまボランティア論	1	全カテゴリーから4単位	2	
	学部教育	おかげやまと学ぶ	1			
		小計			4	
	合計単位数	小計	第5章 学部教育（情報工学部）参照			
					38	
					88	
					126	

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「5 カテゴリーごとの履修」を参照

デザイン学部デザイン工学科

区分	カテゴリー	卒業要件			
		必修科目		選択科目	単位数
		授業科目名	単位数		
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	[人文・社会科学]から4単位	2
		フレッシュマンセミナー	1		
	人文・社会科学	人文・社会科学要論	2		8
		人文科学基幹科目	2		
		芸術学	2		
		社会科学基幹科目			
		人文・社会科学複合PBL科目			
	自然科学	自然科学要論	2	[自然科学]から4単位	6
		自然科学基幹科目			
		自然科学複合PBL科目			
	健康科学	健康科学基幹科目		[健康科学]から2単位	2
		健康科学複合PBL科目			
	英語	English Language Program 1	1	[語学国際]から2単位	8
		English Language Program 2	1		
		English Language Program 3	1		
		English Language Program 4	1		
		English Language Program 5	1		
		English Language Program 6	1		
		英語以外の外国語			
		国際			
		おかげやまボランティア論	1	[社会連携]から1単位	3
		おかげやまを学ぶ	1		
	全カテゴリー	小計		全カテゴリーから5単位	5
		小計			34
学部教育	小計	第6章 学部教育（デザイン学部）参照			
	合計単位数				124

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「5 カテゴリーごとの履修」を参照

デザイン学部造形デザイン学科

区分	カテゴリー	卒業要件			
		必修科目		選択科目	単位数
		授業科目名	単位数		
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	[人文・社会科学]から4単位	3
		フレッシュマンセミナー	1		
	人文・社会科学	日本語文章作法	1		8
		人文・社会科学要論	2		
		人文科学基幹科目	2		
		芸術学	2		
		社会科学基幹科目			
	自然科学	人文・社会科学複合PBL科目			
		自然科学要論	2	[自然科学]から4単位	6
		自然科学基幹科目			
	健康科学	自然科学複合PBL科目			
		健康科学基幹科目		[健康科学]から3単位	3
		健康科学複合PBL科目			
	英語	English Language Program 1	1	[語学国際]から2単位	8
		English Language Program 2	1		
		English Language Program 3	1		
		English Language Program 4	1		
		English Language Program 5	1		
		English Language Program 6	1		
		英語以外の外国語			
		国際			
		おかげやまボランティア論	1	[社会連携]から1単位	2
		おかげやまを学ぶ	1		
	全カテゴリー	小計		全カテゴリーから4単位	4
		小計			34
学部教育	小計	第6章 学部教育（デザイン学部）参照			
	合計単位数				124

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「5 カテゴリーごとの履修」を参照

5 カテゴリーごとの履修

5. 1 カテゴリー[修学基礎]

(1)下表に示す授業科目は1年次に開講され、必修科目である。他学部・他学科開講のものは履修できない。

授業科目の名称	学部	備考
大学で学ぶ	全学部全学科	
フレッシュマンセミナー	保健福祉学部	各所属学部・学科開講のものを履修すること
フレッシュマンセミナー	情報工学部	
フレッシュマンセミナー	デザイン学部	

5. 2 カテゴリー[人文・社会科学]

(1)すべての授業科目は全学科とも開講され、履修年次は所属学科の授業時間割表で指定する。

(2)「人文・社会科学要論」は1年次に開講され、必修科目である。

5. 3 カテゴリー[自然科学]

(1)学科が指定した授業科目の中から、履修区分に注意して履修すること。履修年次は所属学科の授業時間割表で指定する。

(2)「自然科学要論」は1年次に開講され、必修科目である。

(3)看護学科では、次の授業科目は所属学科の授業時間割表に掲載されない。

「環境科学論 C」

5. 4 カテゴリー[健康科学]

(1)学科が指定した授業科目の中から、履修区分に注意して履修すること。履修年次は所属学科の授業時間割表で指定する。

(2)実技をともなう科目について、「健康スポーツ A」は1年次前期に、「健康スポーツ B」は1年次後期に開講される。

(3)栄養学科学生は、「応用健康科学論 B」に替えて、学部教育科目の「食生活論」を履修すること。

5. 5 カテゴリー[語学国際]

(1)学科が指定した授業科目の中から、履修区分に注意して履修すること。

(2)サブカテゴリー[英語]

必修科目

履修年次	授業科目の名称
1年次	English Language Program 1-4
2年次	English Language Program 5-6

※「English Language Program 1-6」の6科目は所属学科にかかわらず、必修科目として指定されている。

※「English Language Program1」及び「English Language Program6」の受講者全員に TOEIC L&R IP テストを実施する。

選択科目

履修年次	授業科目の名称
2年次以上	English Language Program 7-10
3年次以上	English for Specific Purposes 1-2

※「English Language Program 7-10」の4科目は2年次以上、選択科目として履修できる科目である。「English for Specific Purposes 1-2」は、3年次以上、選択科目として履修できる科目である。

(3)サブカテゴリー[英語以外の外国語]

※授業科目ごとの履修年次は下表に示すとおりである。

履修年次	授業科目の名称
1年次以上	ドイツ語Ⅰ、フランス語Ⅰ、中国語Ⅰ、韓国語Ⅰ
	ドイツ語Ⅱ、フランス語Ⅱ、中国語Ⅱ、韓国語Ⅱ

(4)サブカテゴリー[国際]

※「海外研修(保健福祉学)」、「語学文化研修」は、履修年次を所属学科の授業時間割表で指定する。履修方法の詳細は別途指示する。

5. 6 カテゴリー[社会連携]

(1)すべての授業科目は全学科とも開講され、履修年次は所属学科の授業時間割表で指定する。

(2)「おかやまボランティア論」および「おかやまを学ぶ」は1年次に開講され、必修科目である。

(3)看護学科および保健福祉学科では、次の授業科目は所属学科の授業時間割表に掲載されない。

「企業の組織と活動」「起業の条件」